

2021/05/02 中国語作文の会 第25回

次の日本語を中国語に直しなさい。

1：私は”理不尽な社会”に慣れるように未来ある若者たちに指導するのは間違っているのではないかと思う。”理不尽”というのは元より「理にかなっていない」ことを意味し、理にかなっていないのだから納得する必要はないのである。逆に理不尽に慣れるのではなく、理不尽を是正し、はっきりと指摘できる社会にすべきなのである。

中国語

【解答】：我觉得教导未来的年轻人适应“蛮不讲理的社会”是不对的。“蛮不讲理”原本的意思是“不合理”，因为不合理所以没必要接受。相反，不能习惯于蛮不讲理，应该建立一个能够纠正蛮不讲理，明确指出问题的社会。

・理不尽な社会：蛮不讲理/蛮横无理/不讲理/不讲道理/不近情理的社会

※「不讲理」を含む様々な言い方がありますが、ここでは「蛮不讲理/蛮横无理」が一番日本語のニュアンスに近いです。

・～に慣れるように～に指導する：教导～习惯/接受/适应～

・理にかなっていない：不合理/没有道理

・納得する必要はない：没必要接受

・理不尽を是正する：纠正蛮不讲理

・(～は間違っていると)はっきりと指摘する：明确指出/提出(问题/错误など)

・～という社会にする(社会を建てる)：创造一个～的社会环境/建立一个～的社会/营造一个～的社会氛围

2：教養とは辞書によれば、「学問・知識をしっかり身につけることによって養われる、心の豊かさ」である。つまり裏を返せば、学問・知識を身につけていない人は教養がなく、教養が必要とされる学問の良し悪しは理解できないことになる。それは学問が無駄だという人は学問の必要性が理解できず、そういった人達が学問の重要性を討論しても馬の耳に念仏なのである。

中国語

【解答】：根据字典上的解释，所谓修养就是“通过好好/充分掌握学问、知识来培养心灵的富足”。换言之，没有学问、知识的人就没有修养，无法理解需要修养的学问的好坏。那些认为学问没有用的人无法理解学文的必要性，即使讨论学文的重要性，也是对牛弹琴。

・辞書によれば：根据字典上的解释

・教養：修养

※「教養」は、どちらかという、しつけ、マナー、礼儀作法をしっかりしていることを指すことが多いです。

・学問・知識をしっかり身につけることによって養われる、心の豊かさ：通过好好/充分掌握学问、知识来培养心灵的富足

・裏を返せば：换言之/换句话说/反过来说

・教養が必要とされる学問の良し悪しは理解できない

⇒无法理解需要修养的学问的好坏/无法理解需要修养的学问是好是坏

・馬の耳に念仏：对牛弹琴

3：幸福とは自分で掴むものなのか、それとも誰かに恵んでもらうものなのか。日本人は不思議である。幸福は降ってこないから日々努力しろと口先では言っておきながら、何か大切なことがあればすぐに神様にお願いをする。自己責任を美化する文化なのか、他人任せの文化なのか、実に中途半端である。

中国語

【解答】：幸福是自己(去)争取的，还是(请求/请/求)别人给予的呢。日本人很不可思议。虽然嘴上说幸福不会自己降临，每天都要努力，但是一旦有什么重要的事情的时候，就马上向上帝/神灵祈求。这是美化“自己负责”的文化呢，还是托付别人的文化呢，实在是半吊子。

- ・幸福とは自分で掴むもの：幸福是(靠)自己(去)争取/掌握的
- ・幸福とは誰かに恵んでもらうもの：幸福是别人给予的
- ・日本人は不思議である：日本人很不可思议
- ・幸福は降ってこない：幸福不会自己降临/幸福不会凭空而来/幸福不会从天上掉下来
- ・口先では～と言う：嘴上说~/口口声声说～
- ・何か大切なことがあればすぐに神様にお願いをする：一旦有什么重要的事情的时候，就马上向上帝/神灵祈求/一旦遇到重要的事情，就立刻求神拜佛
- ・自己責任を美化する：美化“自己负责”
※日本語の自己責任と違って「自己负责」は慣用句になっていないため、双引号「””」で囲んだほうがスムーズに読めます。
- ・他人任せの文化：托付别人的文化/什么事都靠别人的文化
- ・実に中途半端である：实在是半吊子